

令和6年10月

講習会・セミナーのご案内  
 一般財団法人日本建築センター  
 The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

実験演習

構造

# 技術セミナー「構造設計シリーズ」 木造3階建て店舗兼用住宅の許容応力度計算演習

木造3階建ての店舗兼用住宅をモデルとして、木造の構造設計について講義と演習で学ぶ2日間セミナー

## ■ セミナーの特徴

本セミナーは、これまでRC造や鉄骨造の構造設計は行ってきたが、これからは木造にも取り組んでみようとお考えの構造設計者の方向けに構成したセミナーです。木造の許容応力度計算を行う際の手順や方法、留意事項等をわかりやすく説明しています。

今後、市街地等で、需要が増えると思われる木造3階建ての複合建物をモデル建物として、講義と演習で木造の構造設計の流れをつかむ2日間コースです。



次のような方を想定してテキスト編集をしました。

- これまでRC造や鉄骨造の構造計算をメインに行ってきたが、今後は木造にも取り組みたいと思っている方。
- これまで壁量計算しかしてこなかったが、3階建て程度の木造建築物を許容応力度計算で取り組みたいと考えている方。
- 木造の許容応力度計算について、基礎から学び直したいと思っている方。
- 木造建築物の構造計算に関心がある方。
- 高校や大学で建築分野の学科を専攻している方や、木造建築物の耐震性能について勉強したい方。

主催 一般財団法人 日本建築センター

※本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会(予定)です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

開催日	開催地	会場	定員	申込締切
10月9日(水)~10日(木)	東京	一般財団法人 日本建築センター / 3階会議室 (東京都千代田区神田錦町1-9)	40名	10月7日(月)

時間	内容(予定)	講師(予定)50音順 都合により変更する場合があります。
1日目 10:00 ~ 17:00	1章 構造設計の考え方と適用条件 2章 モデル建物 3章 使用材料・構法 4章 荷重・外力の算定 5章 仕様規定	「木造3階建て店舗兼用住宅の許容応力度計算演習帳」編集委員  大橋 好光 東京都市大学名誉教授 佐藤 宙 安芸構造計画事務所 宮本 慎宏 香川大学 村上 淳史 村上木構造デザイン室
2日目 10:00 ~ 17:00	6章 長期荷重に対する応力と断面の算定 7章 短期荷重に対する応力と断面の算定 8章 ルート2の構造計算等 9章 二次部材等の設計 10章 地盤と基礎の設計	

※プログラムは、昼休憩及び休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容が変更になる場合があります。

受講料(消費税込)		資料等
一般	35,200 円	※オリジナルテキストを当日配付します。
情報交流会 正会員	28,600 円	

※お申し込みは、右記QRコード(当センターの講習会ページ;<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からとなります。  
 (お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人でのお申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい。)  
 ※関数機能付き電卓をご用意下さい。

申込QRコード



◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477